令和７年度 第２回 定例会見

令和７年７月３０日

NEXCO
東日本

定例会見（令和７年７月３０日）議事次第

NEXCO 東日本

登壇者

代表取締役社長　由木　文彦(ゆき　ふみひこ)
管理事業本部長　田仲　博幸(たなか　ひろゆき)
サービスエリア・新事業本部長　吉見　秀夫(よしみ　ひでお)

会見内容

１．営業概要（令和７年度第１四半期）
２．今後の逆走対策
３．令和７年（１月～６月）交通事故発生状況
４．令和７年お盆の渋滞予測
５．通行止め解除見込みの情報提供
６．moVisionの推進状況
７．ＳＡ・ＰＡ夏季プロモーション
８．NEXCO東日本グループ PB商品の開発・販売
９．ドラぷらイノベーションラボ　第Ｖ期募集

１．営業概要

営業概要

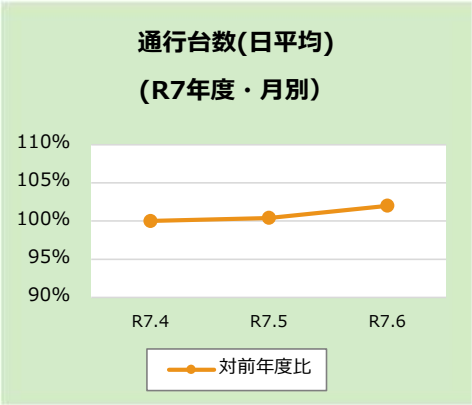
(1)営業の状況

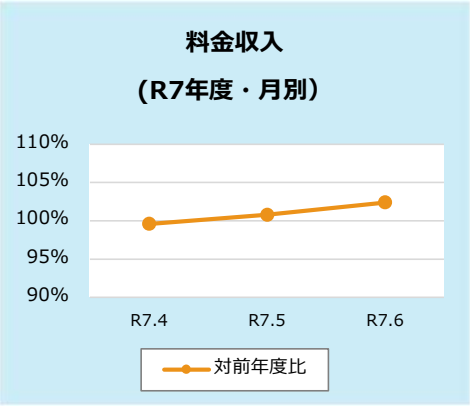
①通行台数・料金収入の状況

【通行台数】	台数(万台/日)	R6年度比
第１四半期計	302.3万台/日	100.8%

【料金収入】	収入(億円・税抜)	R6年度比
第１四半期計	2,095.7億円	100.9%

※参考値(速報）のため、料金収入の確定値とは一致しない可能性があります。





②車種別の走行台キロ

※高速自動車国道のみ

【第１四半期計】	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車	合計
R6年度比	101.6%	100.0%	100.5%	102.7%	104.2%	100.7%

(2)ETCの利用率

ETC（６月）	ETC2.0（５月）
94.1%	38.9%

【関東地区　主要料金所及び路線のETC利用率】

関越道：新座本線　96.9%　　東関東道：習志野本線　97.1%
東北道：浦和本線　97.8%　　東京湾ｱｸｱﾗｲﾝ：98.8%
常磐道：三郷本線　97.5%　　東京外環道　：97.7%

(3)SA・PAの状況　※単位：百万円

	第１四半期計	R6年度比
飲食・物販	26,520	101.9%
GS	16,009	103.1%
合計	42,530	102.3%

【営業施設のあるSA・PA】196カ所(SA:78、PA:118)

ポイント

- 令和７年度第１四半期の通行台数・料金収入は、前年度を上回った。
- 『飲食・物販部門』の売上高は、通行台数と同様に、前年度を上回った。
- 『GS部門』の売上高は、全油種計で販売数量が上昇し、平均単価も上昇したことで、前年度を上回った。

２．今後の逆走対策

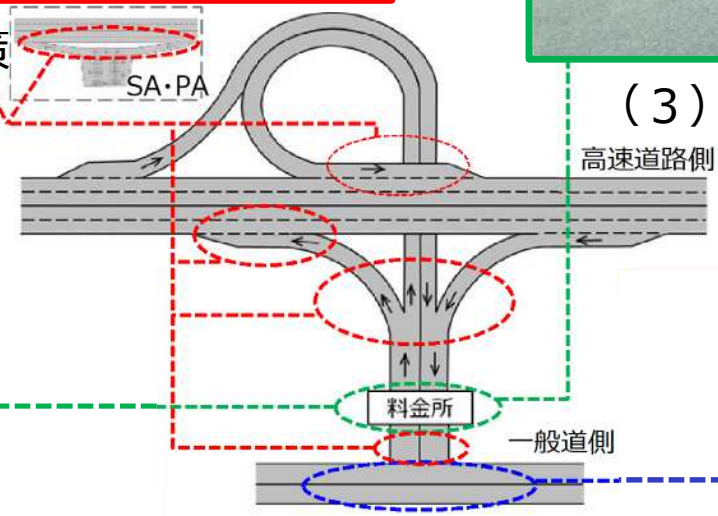
これまでの逆走対策

- 2014（平成26）年より全IC等で全国統一的な基本的対策（矢印路面標示等）を開始し、2025（令和6）年6月時点で約98%のIC等で完了

（１）分合流部、出入口部への対策

（２）料金所プラザ部への対策

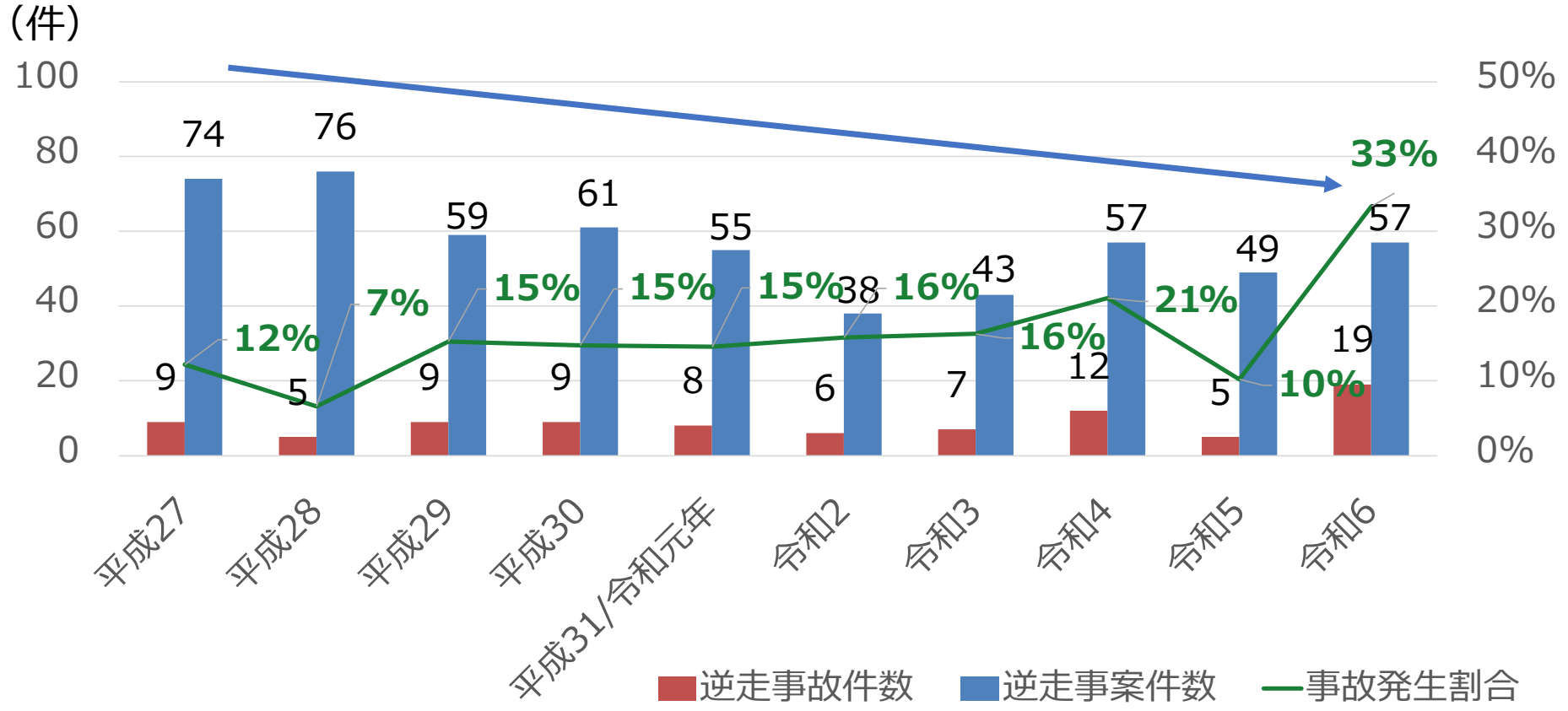
（４）特別転回制度の案内強化対策



（３）高速道路と一般道の接続部への対策

過去10年の逆走事案及び逆走事故の発生状況

- 当社管内の逆走件数は過去10年では減少傾向ではあるが、事故発生割合は減っていない。

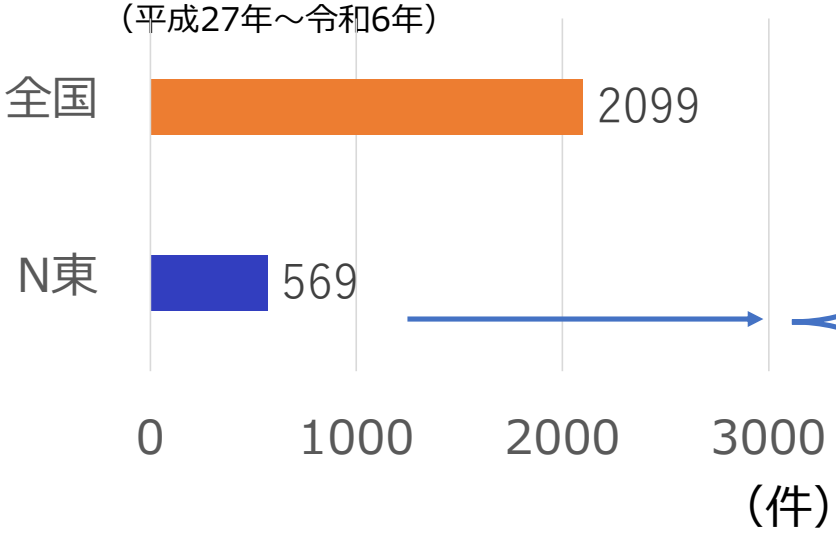


※逆走事案件数＝逆走車確保件数＋逆走事故件数

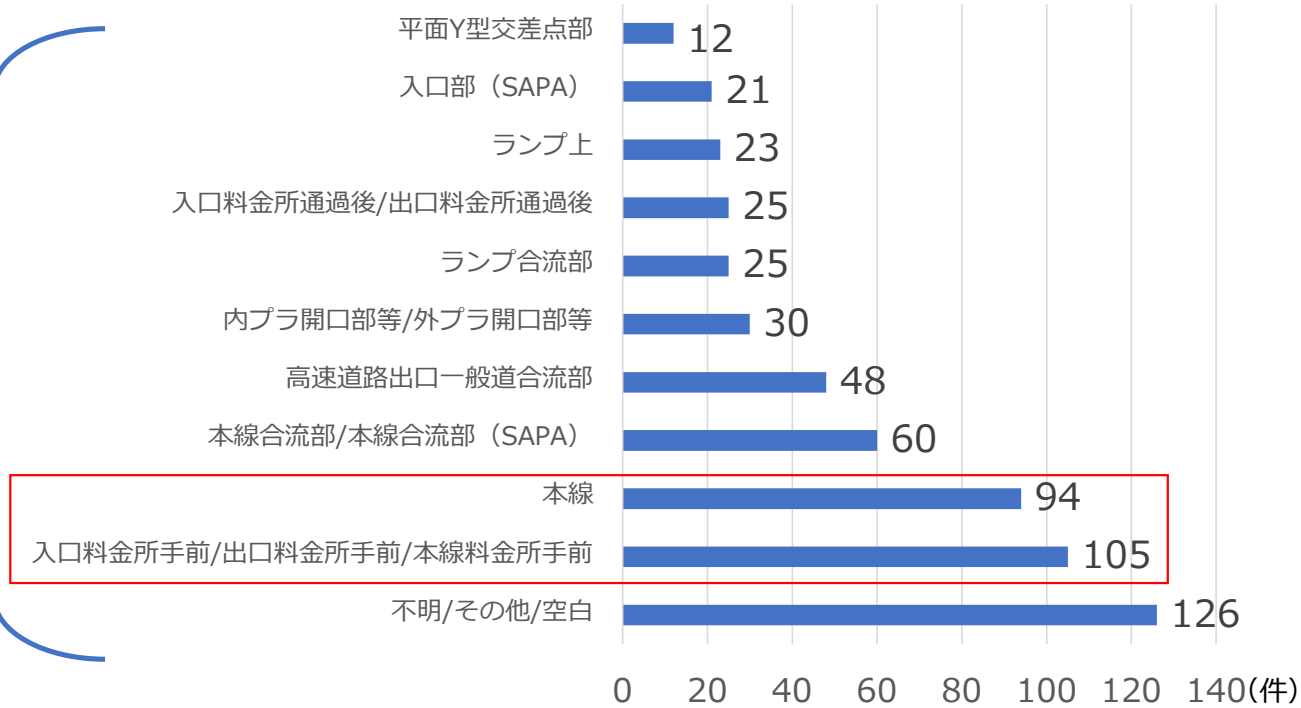
過去10年の逆走開始地点別での逆走事案の発生状況

- 過去10年の全国での事案件数のうち、当社管内の事案数は569件（27%）
- 料金所手前（105件、19%）や本線（94件、17%）での事案件数が多い
- 平面Ｙ型交差点部（12件、2%）での事案件数は全体と比較すると少ない

過去10年の逆走事案件数（件）
（平成27年～令和6年）



逆走開始地点別　逆走事案件数内訳（件）



※逆走事案件数＝逆走車確保件数＋逆走事故件数

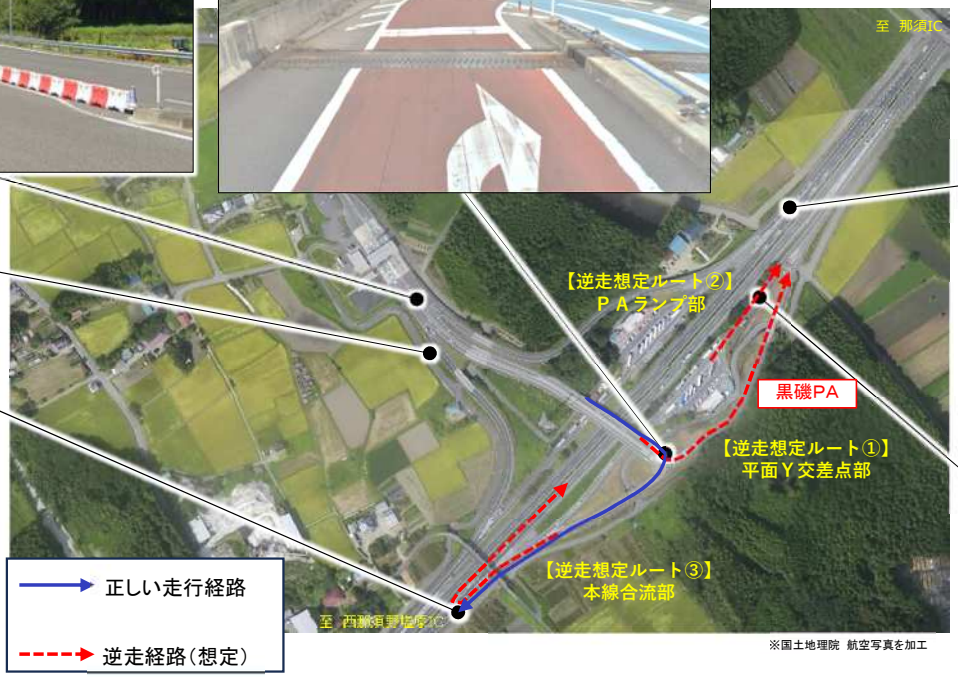
東北道　黒磯板室ＩＣでの逆走事故

●死亡事故前の黒磯板室ＩＣでの逆走事故は発生していない。

特別転回案内看板

平面Y型交差点部
カラー舗装・ラバーポール・矢印板・注意喚起看板・路面標示

ラバーポールウィングサイン



IC本線合流部
ラバーポール・矢印路面標示・矢印板

PAランプ部
進入禁止看板・矢印板・矢印路面標示

東北道　黒磯板室ＩＣでの追加の逆走事故対策

●今回の事故を踏まえて関係機関で協議し、追加の安全対策を実施。

案内路面標示（栃木県）

指定方向右折標識の大型化及び高輝度化（栃木県警）

気付かせ看板（当社）

矢印路面標示（栃木県）

大型矢印路面標示（当社）

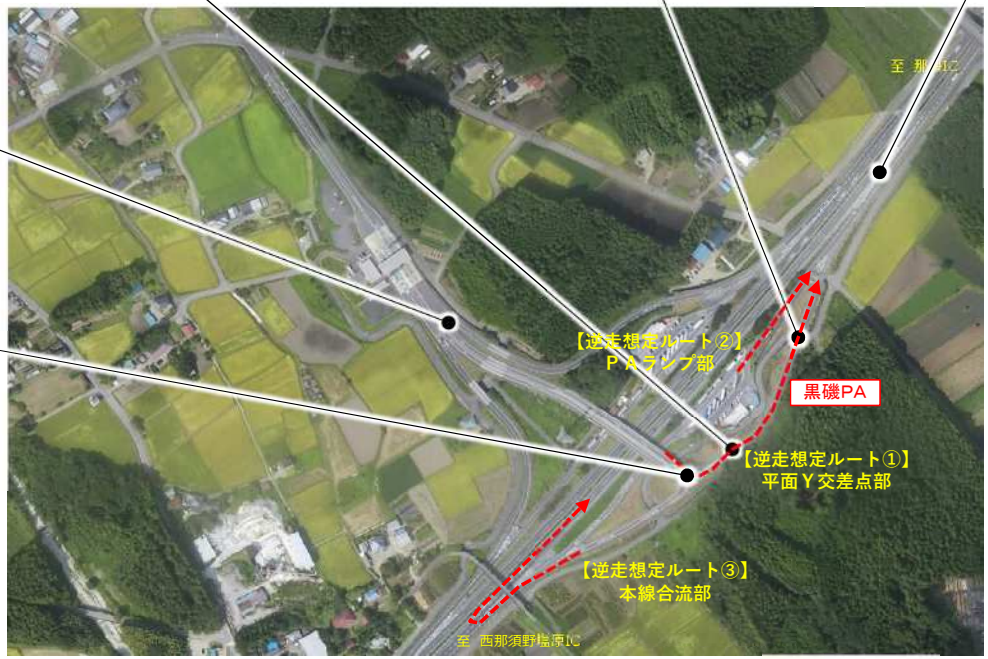
信号機に右折用矢印（栃木県警）

指定方向右折標識の大型化及び高輝度化（栃木県警）

電光右折誘導板（栃木県）

仮設ガードレール（栃木県）

右折誘導看板（栃木県）



※国土地理院　航空写真を加工

【左記以外に早期に取り組む対策】

・カラー舗装補修（栃木県）
・逆走防止看板（栃木県）

今後の逆走対策

- 重大事故発生箇所、複数回発生箇所、平面交差構造箇所での展開
- 視覚的な対策に加え「物理的な対策」の導入

視覚的対策（例）

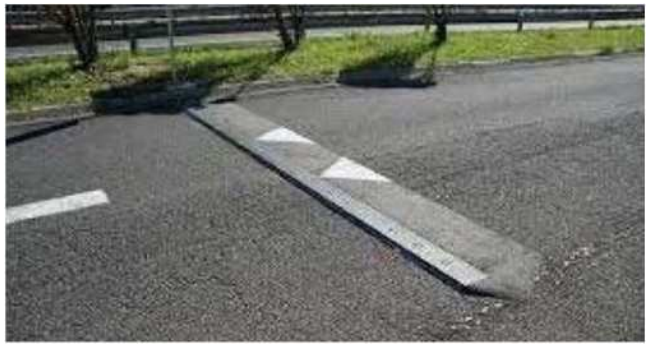
プレッシャーウォール

電光表示逆走警告

＋

物理的対策（例）

ウェッジハンプ



路面埋込型ブレード

物理的対策の実施事例

常磐道
鳥の海スマートIC（上）

令和２年2月施工

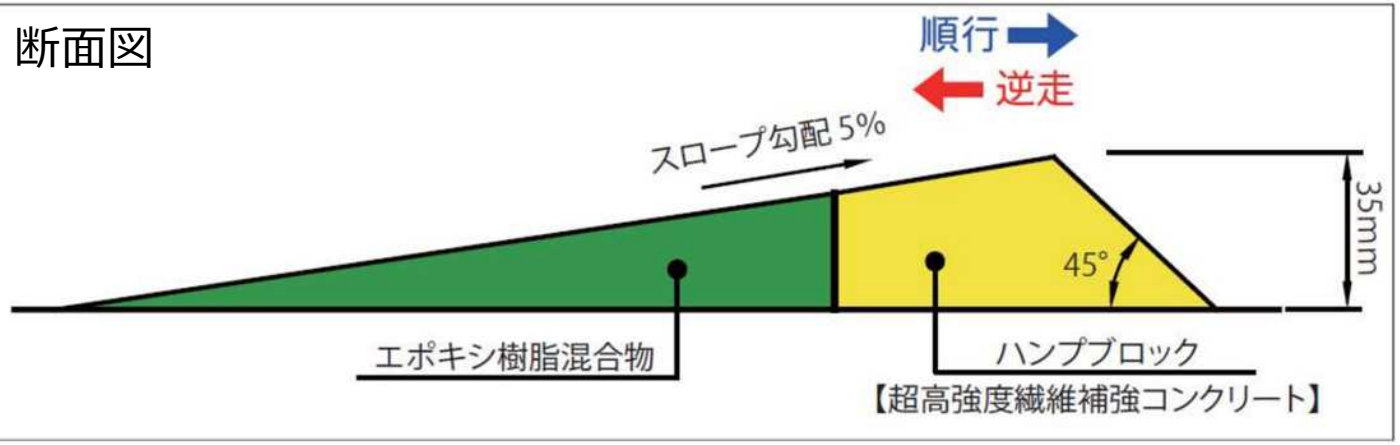
常磐道
南相馬鹿島スマートIC（下）

平成27年1月年施工

磐越道
田村スマートIC（上）

平成31年2月施工

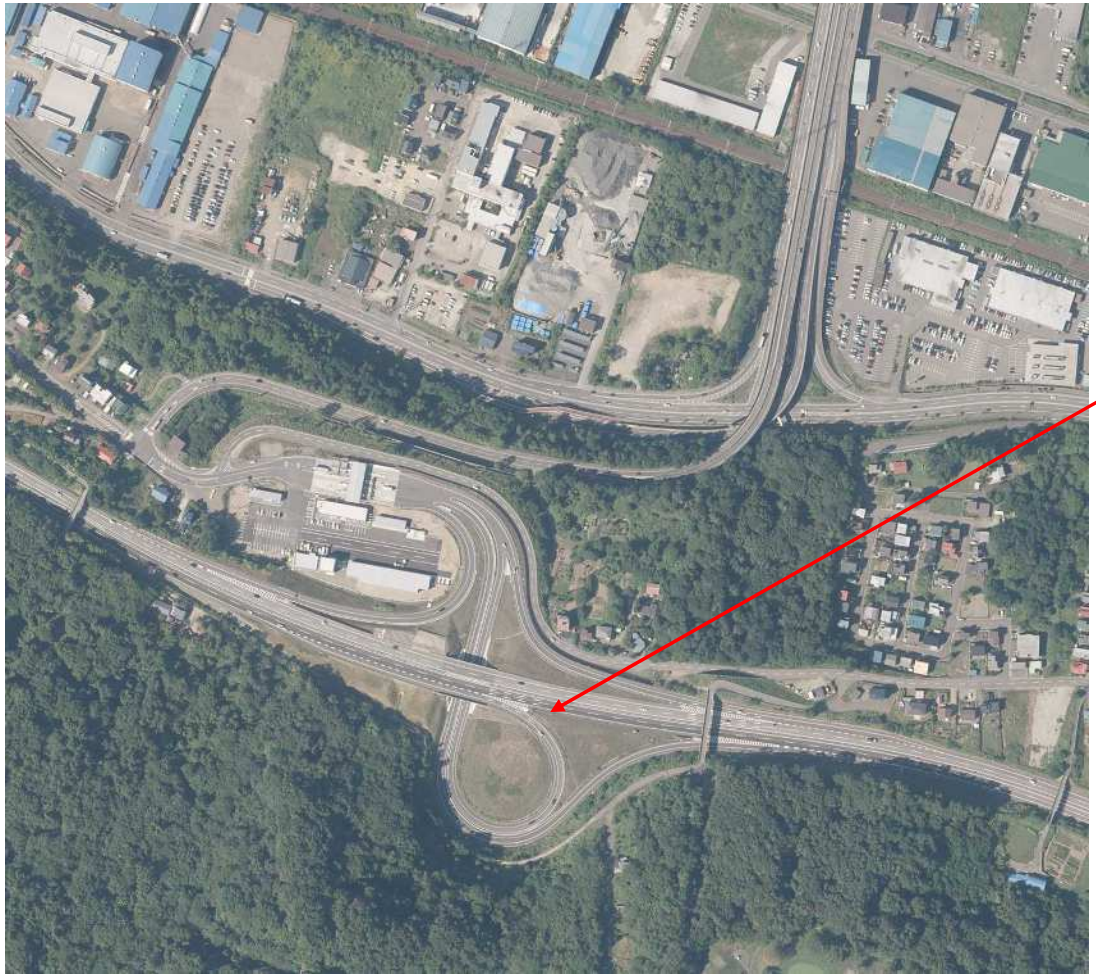
断面図



重点対策箇所への逆走対策の実施予定事例

札樽道　銭函IC

至　小樽



至　札幌

・防眩板応用注意喚起

対策イメージ

※国土地理院　航空写真を加工

R7年度内に対策完了予定

重点対策箇所への逆走対策の実施予定事例

NEXCO 東日本

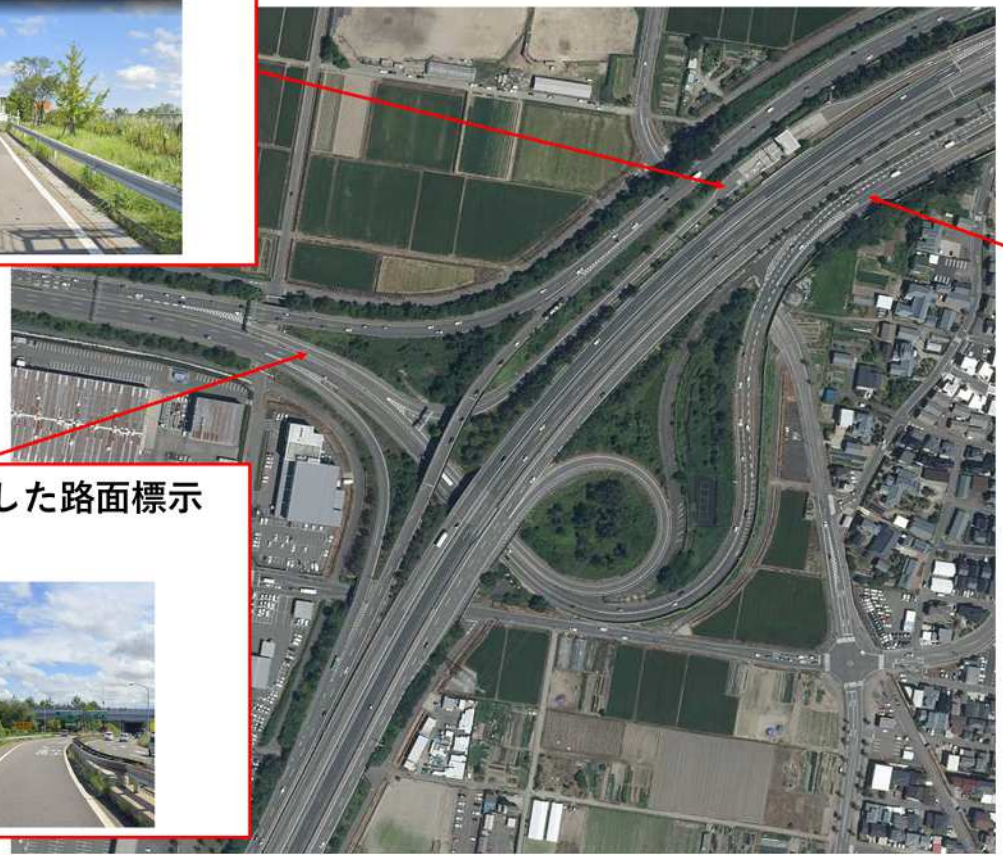
北陸道　新潟西IC

・錯視効果を応用した路面標示
　□転回禁止

対策イメージ

・錯視効果を応用した路面標示
　□転回禁止

対策イメージ



至　長岡

至　新潟

※国土地理院　航空写真を加工

・錯視効果を応用した路面標示
　□進入禁止
・リバーシブル注意喚起板

対策イメージ

R7年度内に対策完了予定

（参考） 重点対策箇所の一覧

NEXCO 東日本

重大事故発生箇所

番号	道路名	施設名	対策予定
1	東北自動車道	黒磯板室IC	視覚的対策
2	東北自動車道	福島松川PA（下）	視覚的対策
3	札樽自動車道	銭函IC	防眩板応用注意喚起
4	関越自動車道	湯沢IC	視覚的対策
5	北関東自動車道	佐野田沼IC	錯視効果路面標示、リバーシブル注意喚起板、矢印板

複数回発生箇所

番号	道路名	施設名	対策予定
1	東北自動車道	奥州スマートIC	錯視効果路面標示
2	東北自動車道	北上江釣子IC	ラバーポールウィングサイン、錯視効果路面標示、プレッシャーウォール
3	札樽自動車道	札幌西IC	視覚的対策
4	仙台東部道路	仙台港IC	ラバーポールウィングサイン、錯視効果路面標示、プレッシャーウォール
5	日本海東北自動車道	新潟亀田IC	視覚的対策
6	北陸自動車道	上越IC	錯視効果路面標示
7	北陸自動車道	新潟西IC	錯視効果路面標示
8	北陸自動車道	柏崎IC	錯視効果路面標示
9	東北中央自動車道	米沢北IC	錯視効果路面標示、プレッシャーウォール
10	館山自動車道	市原IC	視覚的対策
11	秋田自動車道	横手北スマートIC	錯視効果路面標示、プレッシャーウォール
12	秋田自動車道	北上西IC	錯視効果路面標示、プレッシャーウォール
13	山形自動車道	宮城川崎IC	ラバーポールウィングサイン、錯視効果路面標示、プレッシャーウォール
14	山形自動車道	庄内あさひIC	錯視効果路面標示、プレッシャーウォール
15	東関東自動車道	千葉北IC	錯視効果路面標示、リバーシブル注意喚起板、一般道部の看板設置
16	首都圏中央連絡自動車道	茂原長南IC	錯視効果路面標示、リバーシブル注意喚起板

視覚的対策に加えて、
物理的対策も積極的に検討

※警察協議により対策予定は変更になる
可能性があります

平面交差構造箇所

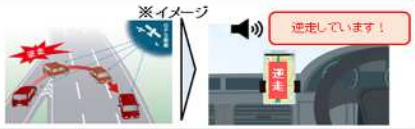
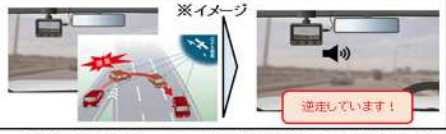
番号	道路名	施設名	対策予定
1	東北自動車道	黒磯板室IC	視覚的＋物理的対策
2	東北自動車道	滝沢中央スマートIC	視覚的＋物理的対策
3	八戸自動車道	南郷IC	視覚的＋物理的対策
4	道央自動車道	豊浦IC	視覚的＋物理的対策
5	常磐自動車道	新地IC	視覚的＋物理的対策
6	常磐自動車道	常磐双葉IC	視覚的＋物理的対策
7	常磐自動車道	大熊IC	視覚的＋物理的対策
8	常磐自動車道	鳥の海スマートIC	視覚的＋物理的対策
9	日本海東北自動車道	庄内空港IC	視覚的＋物理的対策
10	日本海東北自動車道	酒田中央IC	視覚的＋物理的対策
11	日本海東北自動車道	酒田みなとIC	視覚的＋物理的対策
12	北陸自動車道	親不知IC	視覚的＋物理的対策
13	北陸自動車道	能生IC	視覚的＋物理的対策
14	北陸自動車道	名立谷浜IC	視覚的＋物理的対策
15	富津館山道路	富津竹岡IC	視覚的＋物理的対策
16	富津館山道路	富津金谷IC	視覚的＋物理的対策
17	富津館山道路	鋸南保田IC	視覚的＋物理的対策
18	関越自動車道	水上IC	視覚的＋物理的対策
19	関越自動車道	塩沢石打IC	視覚的＋物理的対策
20	上信越自動車道	東部湯の丸IC	視覚的＋物理的対策
21	上信越自動車道	坂城IC	視覚的＋物理的対策
22	上信越自動車道	豊田飯山IC	視覚的＋物理的対策
23	上信越自動車道	妙高高原IC	視覚的＋物理的対策
24	上信越自動車道	中郷IC	視覚的＋物理的対策
25	上信越自動車道	新井スマートIC	視覚的＋物理的対策

番号	道路名	施設名	対策予定
26	道東自動車道	千歳東IC	視覚的＋物理的対策
27	道東自動車道	むかわ穂別IC	視覚的＋物理的対策
28	道東自動車道	芽室IC	視覚的＋物理的対策
29	道東自動車道	池田IC	視覚的＋物理的対策
30	秋田自動車道	北上西IC	錯視効果路面標示、プレッシャーウォール＋物理的対策
31	秋田自動車道	横手北スマートIC	錯視効果路面標示、プレッシャーウォール＋物理的対策
32	秋田自動車道	湯田IC	視覚的＋物理的対策
33	秋田自動車道	錦秋湖SA	視覚的＋物理的対策
34	山形自動車道	庄内あさひIC	錯視効果路面標示、プレッシャーウォール＋物理的対策
35	山形自動車道	寒河江スマートIC	視覚的＋物理的対策
36	仙台南部道路	今泉IC	視覚的＋物理的対策
37	磐越自動車道	三川IC	視覚的＋物理的対策
38	磐越自動車道	田村スマートIC	視覚的対策
39	東関東自動車道	四街道IC	視覚的＋物理的対策
40	深川・留萌自動車道	深川西IC	視覚的＋物理的対策
41	千葉東金道路	高田IC	視覚的＋物理的対策
42	千葉東金道路	中野IC	視覚的＋物理的対策
43	首都圏中央連絡自動車道	神崎IC	視覚的＋物理的対策
44	首都圏中央連絡自動車道	茂原北IC	視覚的＋物理的対策
45	首都圏中央連絡自動車道	茂原長南IC	錯視効果路面標示、リバーシブル注意喚起板＋物理的対策
46	首都圏中央連絡自動車道	市原鶴舞IC	視覚的＋物理的対策
47	首都圏中央連絡自動車道	下総IC	視覚的＋物理的対策
48	首都圏中央連絡自動車道	茂原長柄スマートIC	視覚的＋物理的対策
49	首都圏中央連絡自動車道	大網白里スマートIC	視覚的＋物理的対策

※警察協議により対策予定は変更になる可能性があります

逆走技術公募　現場検証技術の選定について

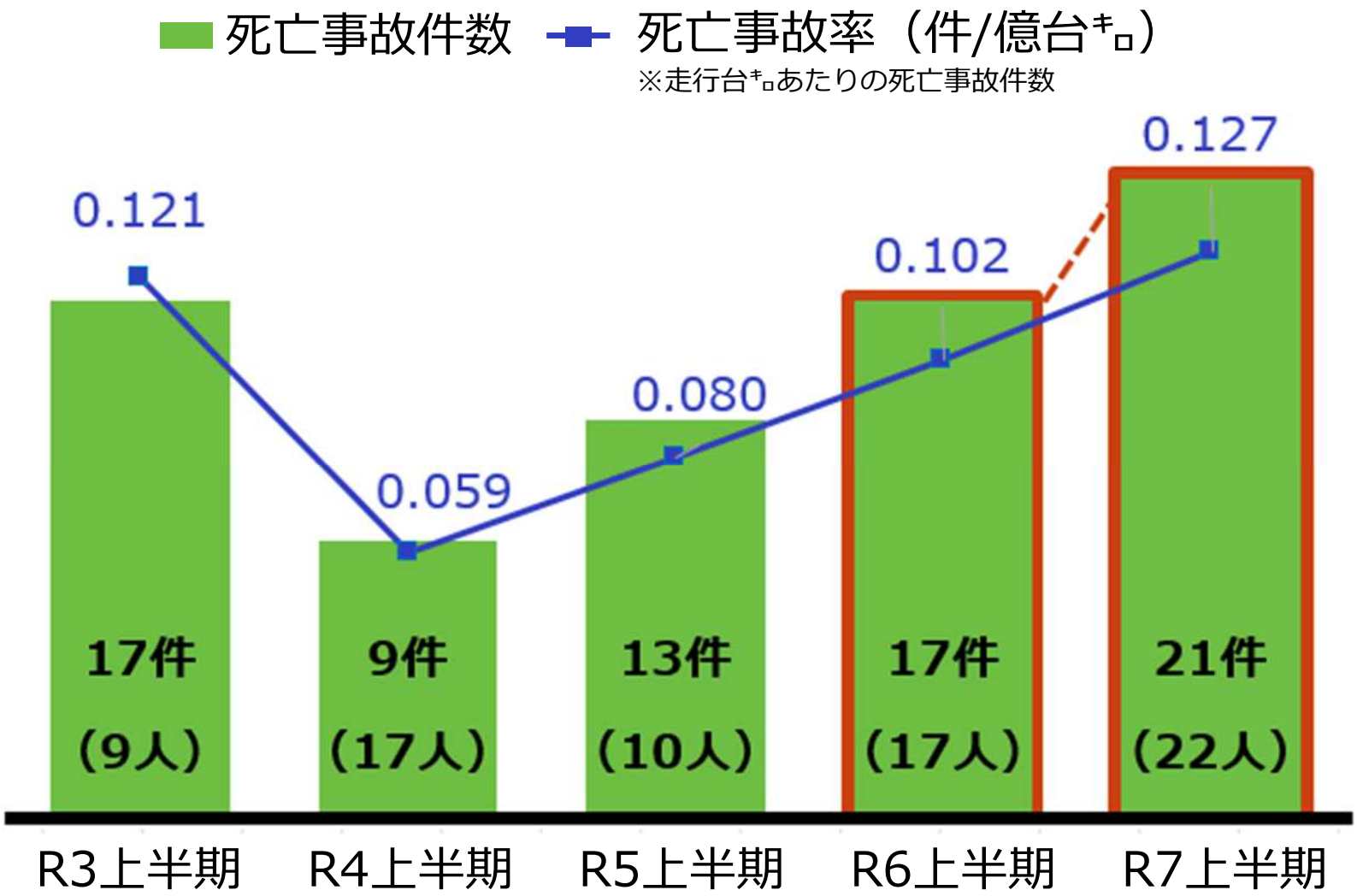
- 現場検証対象の１９技術を選定
  （道路管理用カメラによる逆走検知・警告技術: １７技術、車載機器逆走検知・警告技術: ２技術）
- 各企業から提出があった現場検証計画書を精査中
- 共同検証協定を締結後、 **９月以降**に現場検証を実施予定

	公募分類	技術の概要		選定技術数	
道路管理用カメラによる逆走検知・警告技術	逆走車両検知技術	※検知イメージ	CCTV映像をAI等により画像解析し、逆走車両を検知し、検知した情報を外部送信する技術	11	17
	注意喚起・警告技術	※警告イメージ	受信した逆走車両情報を、順走車両及び逆走車両のスマートフォンアプリ等へ注意喚起・警告する技術※	5	
		※警告イメージ	受信した逆走車両情報を、順走車両のドライブレコーダーへ注意喚起・警告する技術	1	
車載機器逆走検知・警告技術	逆走車両検知・注意喚起警告	 ※イメージ	スマホアプリ・ディスプレイオーディオ等を活用したBluetoothビーコンとスマホ位置情報による自身の逆走を検知し、逆走車両のスマホアプリへ注意喚起・警告する技術	1	2
		 ※イメージ	通信型ドライブレコーダーの画像認識AI及びGPSマップマッチングにより自身の逆走を検知し、逆走車両のドライブレコーダーへ注意喚起・警告するもの	1	

※道路管理用カメラによる逆走検知・警告技術の「注意喚起・警告技術」のうち、順走車両のみに通知する技術を含む

３．令和７年（1月～６月）
交通事故発生状況

R７上半期 死亡事故件数・人数



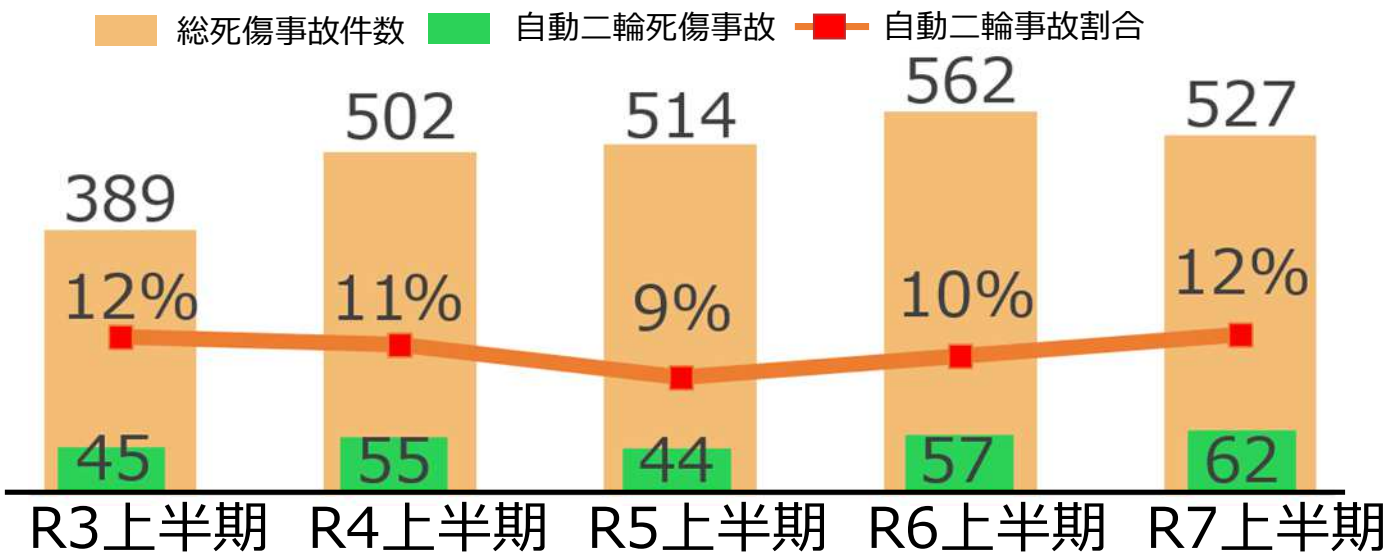
死亡事故件数
R６同時期比
＋4件
（＋23%）

死亡者数
R６同時期比
＋5人
（＋29%）

注）資料中の値はNEXCO東日本調べ

R７上半期 死傷事故 自動二輪割合

項目	A：全車種件数	自動二輪	
		B：件数	B/A：割合
総事故件数	７，４５６件	１５３件	２％
総死傷事故件数	５２７件	６２件	１２％



注）資料中の値はNEXCO東日本調べ

⇒ 路肩や車両同士の間をすり抜けての無理な走行は危険です。車間確保、速度遵守し、疲労がたまりやすいため、定期的にSA・PAで休憩を！

４．令和７年お盆の渋滞予測

渋滞予報士に就任

- **NEXCO東日本**
  関東支社 十代目　渋滞予報士
  上野（うえの）　渉（わたる）

本日説明する内容の詳細は
こちらから
（交通混雑期特設サイト）

- 令和３年４月にNEXCO東日本に入社
  現場経験を積み、令和７年５月１２日に**十代目渋滞予報士**に就任

渋滞回避のポイントを
みなさまにわかりやすく
お伝えしていきます！

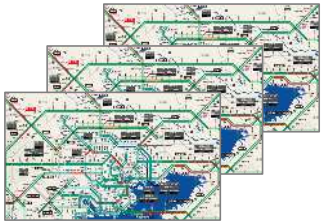
はじめに　-渋滞予測の流れ-

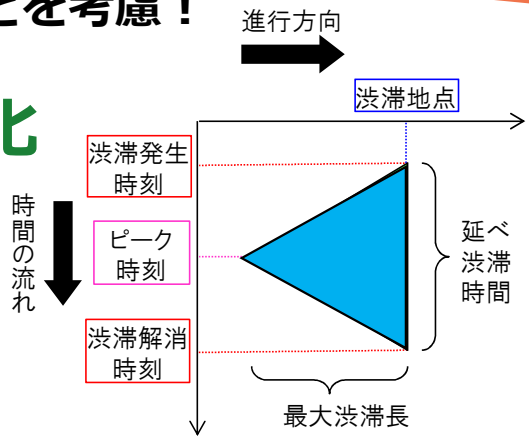
①予測に用いる過去データ(比較年)の選定

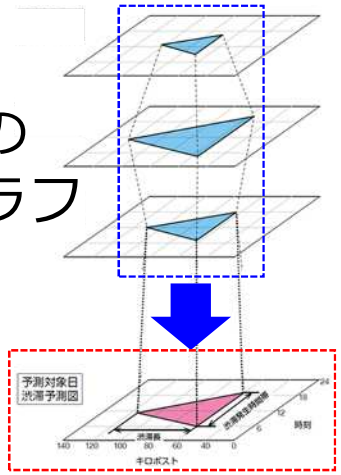
・曜日配列のパターン

・道路状況の変化（新規開通）　などを考慮！

②比較年の渋滞実績をグラフ化







比較年の
渋滞グラフ

③１つ１つの渋滞をチェック

・事故や天候の影響を受けていないか？

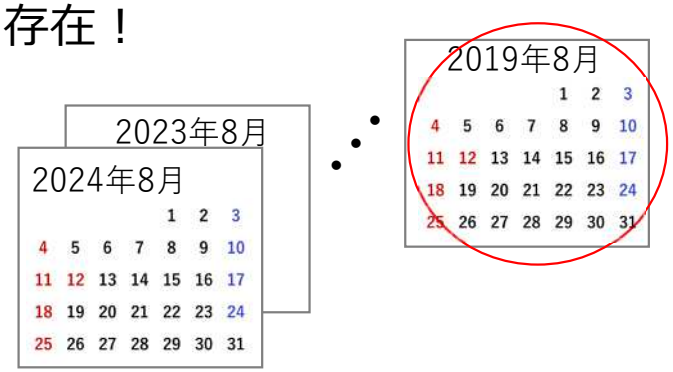
④グラフを重ね合わせる

・イベントの開催状況等を
踏まえて補正する

⑤渋滞予測の完成！

通常は…

数年遡ると同じ曜日配列が存在！



今年は…

山の日制定後**過去にない**

初めての曜日配列！

→予測が非常に悩ましい

今年の渋滞予測の考え方

曜日配列が似ている年を組み合わせて渋滞予測！

パターン	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	暦年
A	11	12	**13**	**14**	**15**	**16**	17	18	19	20	21	H6・H17・H23
A'	11	12	**13**	**14**	**15**	**16**	17	18	19	20	21	H28・R4
B	10	11	12	**13**	**14**	**15**	**16**	17	18	19	20	H7・H12・H18
B'	10	11	12	**13**	**14**	**15**	**16**	17	18	19	20	H29・R5
C	9	10	11	12	**13**	**14**	**15**	**16**	17	18	19	H13・H19・H24
C'	9	10	11	12	**13**	**14**	**15**	**16**	17	18	19	H30
D	8	9	10	11	12	**13**	**14**	**15**	**16**	17	18	H8・H14・H25
D'	8	9	10	11	12	**13**	**14**	**15**	**16**	17	18	**R1・R6**
E	7	8	9	10	11	12	**13**	**14**	**15**	**16**	17	H9・H15・H20・**H26**
E'	7	8	9	10	11	12	**13**	**14**	**15**	**16**	17	**R7**
F	6	7	8	9	10	11	12	**13**	**14**	**15**	**16**	H4・H10・H21・H27
F'	6	7	8	9	10	11	12	**13**	**14**	**15**	**16**	R2
G	5	6	7	8	9	10	11	12	**13**	**14**	**15**	H11・H16・H22
G'	5	6	7	8	9	10	11	12	**13**	**14**	**15**	R3

表中の**太字**は全国的なお盆の１３日～１６日を指す

前半3連休と後半2連休の予測に使用！（D'）

＋

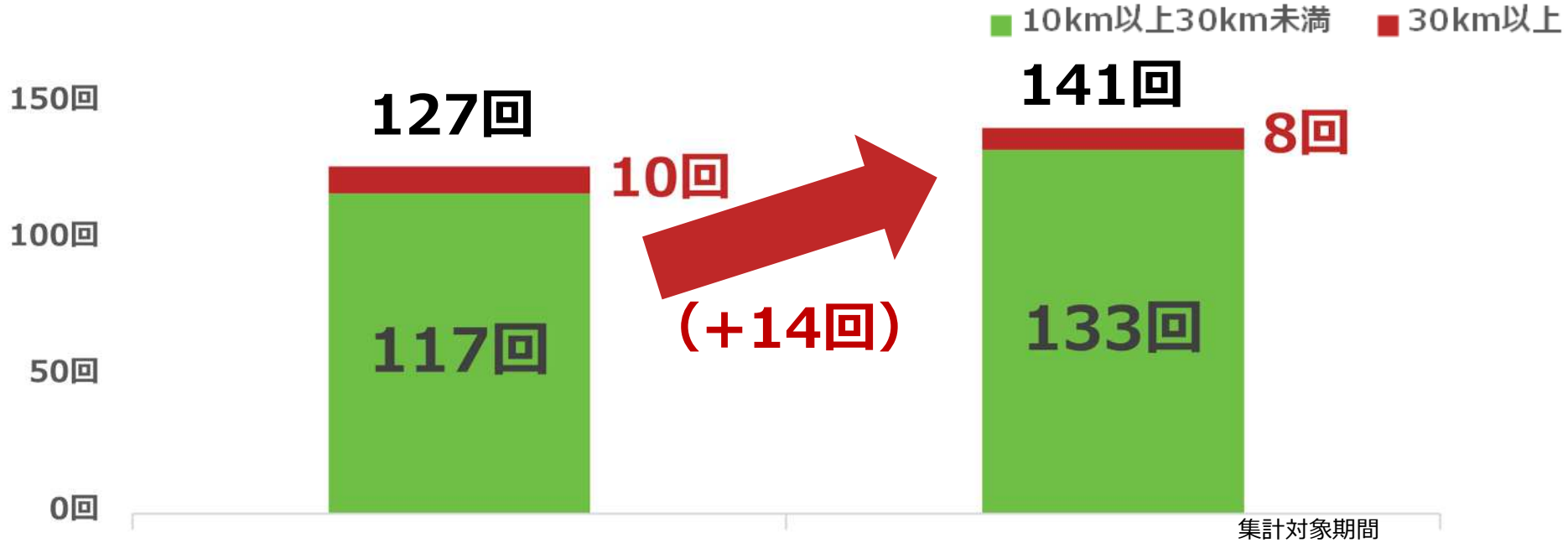
前半3連休明けの平日の予測に使用！（Ｅ）

今年の曜日配列

渋滞予測の概況 ※関東支社管内の10km以上の渋滞

●渋滞回数は昨年よりも増加！

・昨年は2度の台風襲来による出控えの影響などを受けて、レジャー需要が落ち込んだたため。



集計対象期間
令和7年　8月7日(木)～8月17日(日) 11日間
令和6年　8月8日(木)～8月18日(日) 11日間
※R6年実績は事故等の影響を含みます

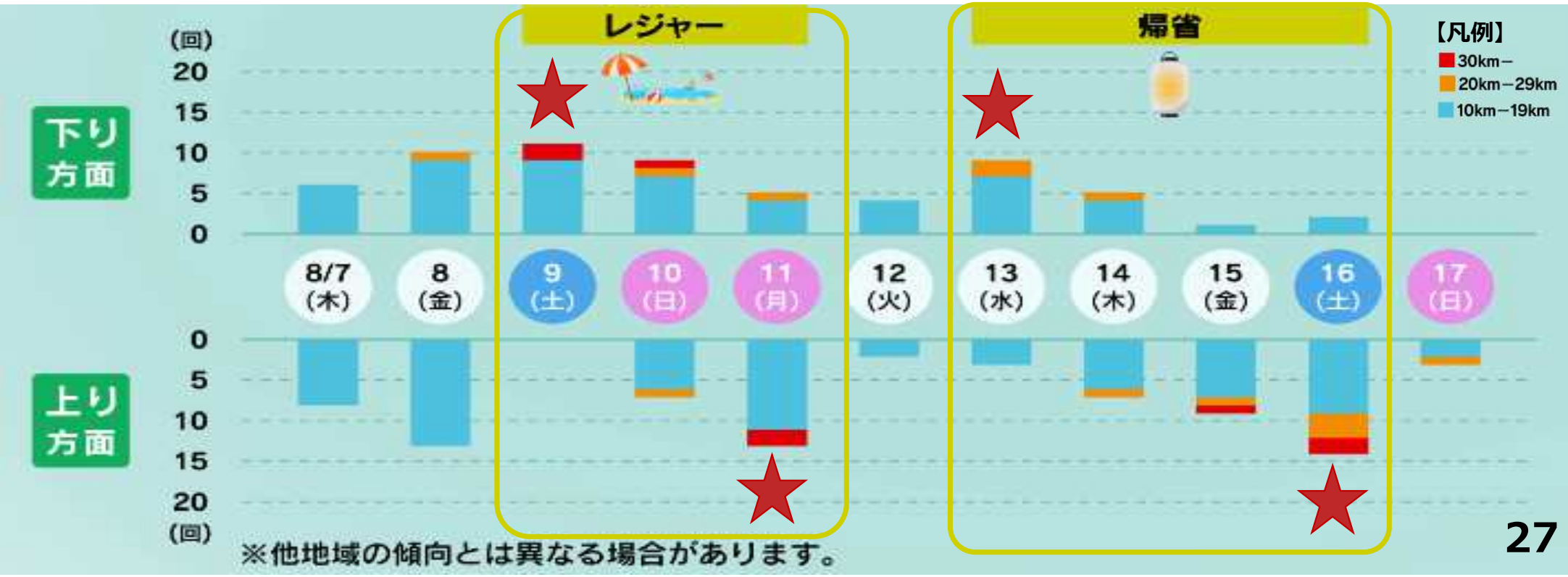
渋滞のピーク（日別・方向別）※関東支社管内の10km以上の渋滞

NEXCO 東日本

今年のお盆期間は渋滞のピークが2回！

①**レジャー渋滞** 下り方面 **8月9日(土)**
上り方面 **11日(月)**

②**帰省渋滞** 下り方面 **13日(水)**
上り方面 **16日(土)**



特に長い渋滞（レジャー渋滞・８月９日　下り方面）

NEXCO 東日本

● 早朝から昼過ぎにかけて各地で激しい渋滞！

8月9日
9時(予測)

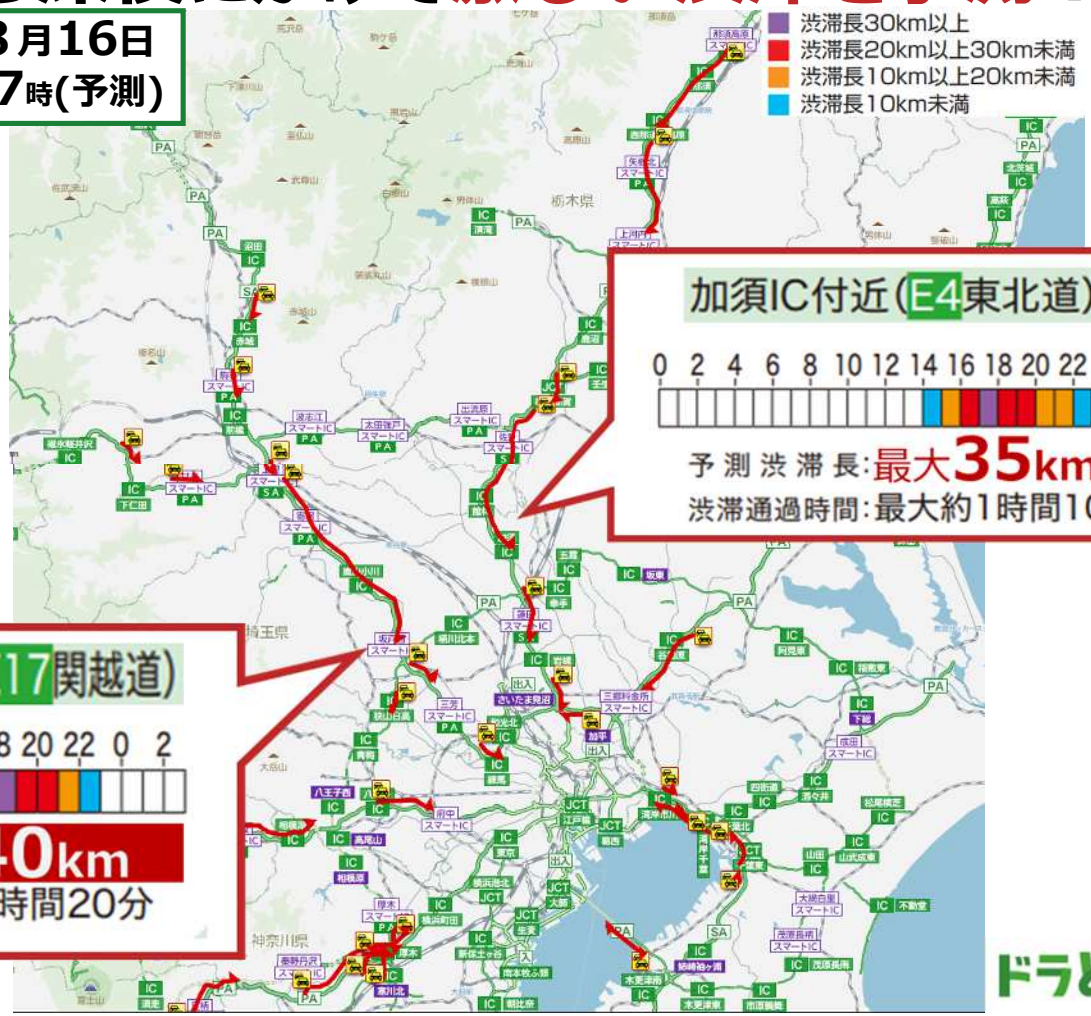
ドラとら ドライブ&トラフィック

特に長い渋滞（帰省渋滞・８月１６日　上り方面）

NEXCO 東日本

● 昼過ぎから深夜にかけて激しい渋滞を予測！

8月16日
17時(予測)



加須IC付近(E4東北道)

0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 0 2

予測渋滞長:最大35km
渋滞通過時間:最大約1時間10分

坂戸西スマートIC付近(E17関越道)

0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 0 2

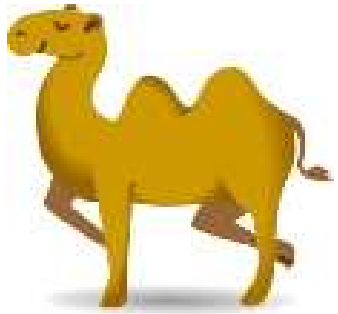
予測渋滞長:最大40km
渋滞通過時間:最大約1時間20分

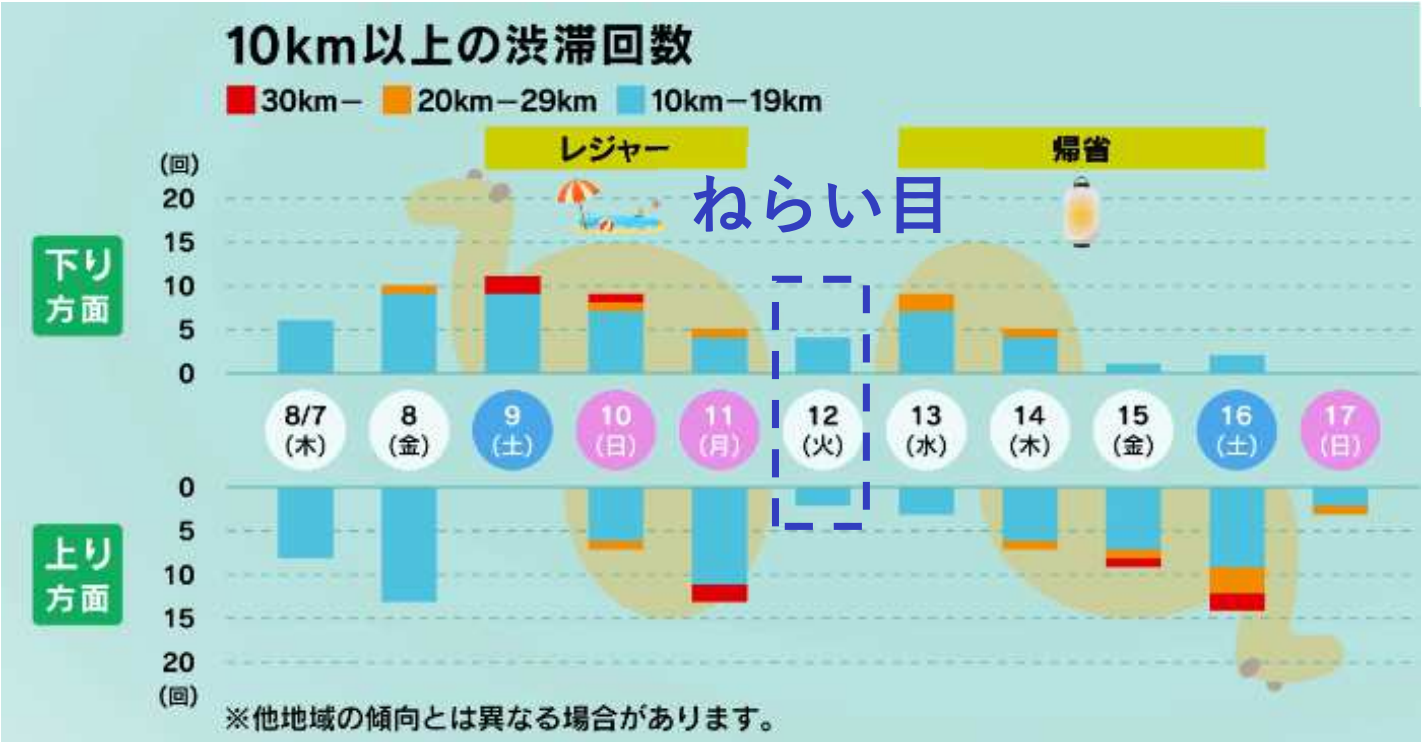
ドラとら ドライブ&トラフィック

渋滞回避のポイント

※関東支社管内の10km以上の渋滞

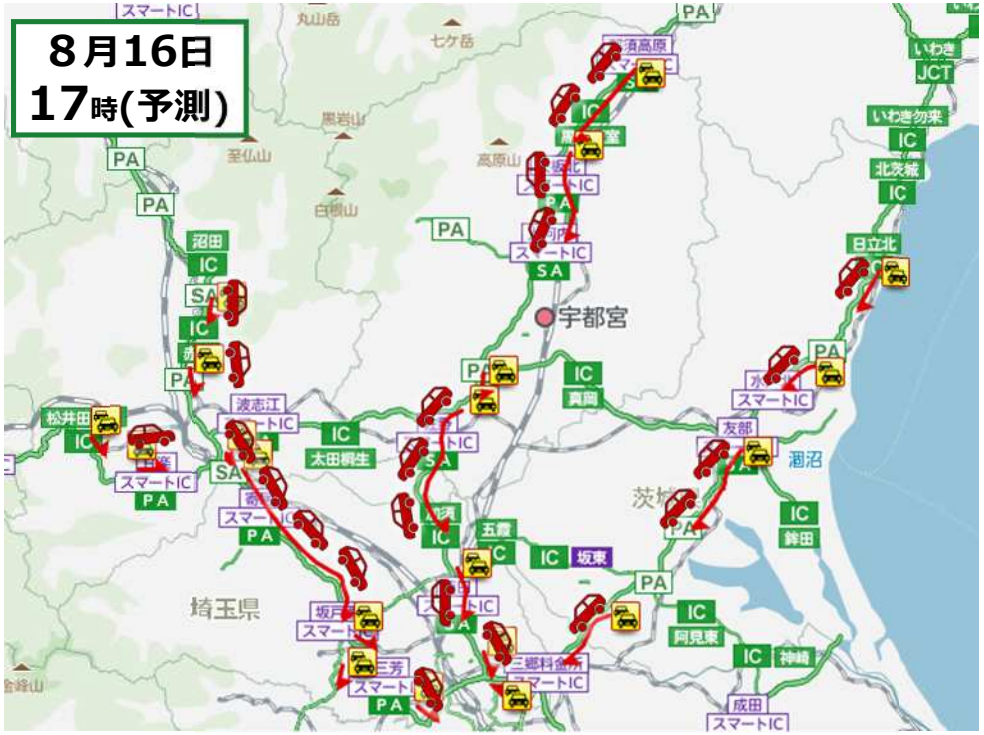
「今年のお盆は**フタコブ型**！
谷間の12日（火）が利用のねらい目！！」

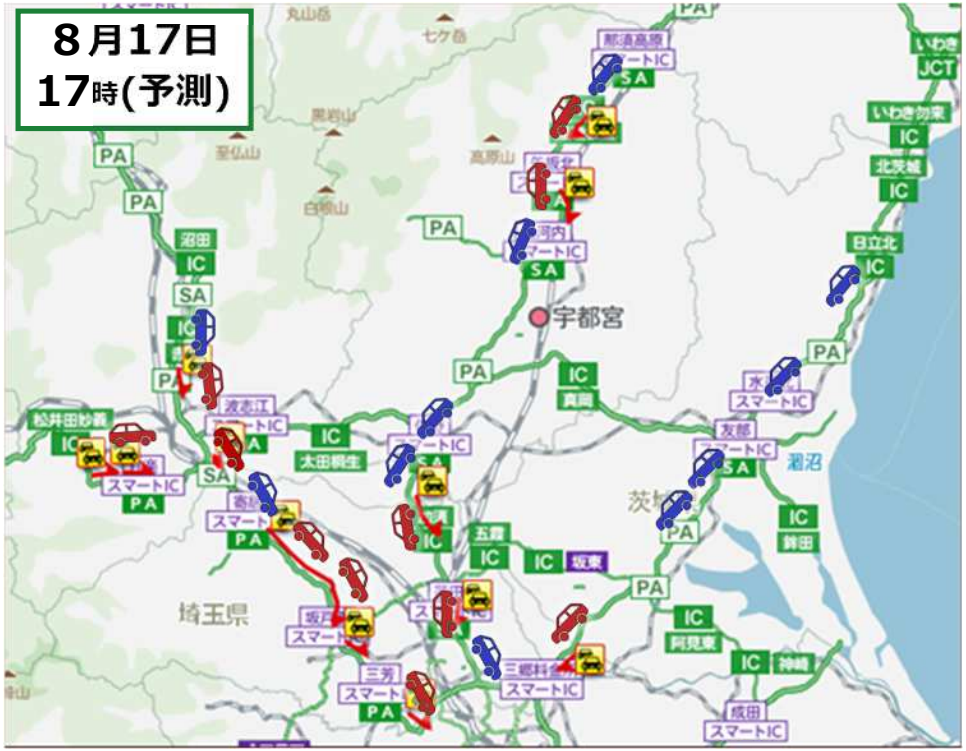




上り方面は17日(日)の利用もおすすめ

- 渋滞が比較的落ち着く
  お盆期間最終日の17日(日)もおすすめ

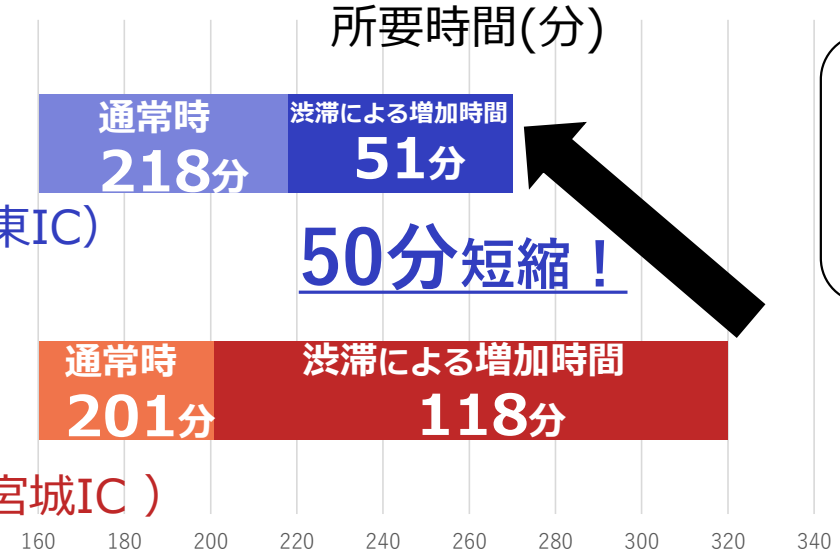




ルート変更を検討するのも有効！

● **東京方面から仙台方面へ**移動する場合は**常磐道**の利用もご検討を！

8 /9(土)の9時に出発した場合…



東京～仙台以外の任意の区間でも同様に検索できます！

ドラぷら E-NEXCO Drive Plaza
高速料金・ルート検索

※ルートを変更することにより、通行料金が変わる可能性があります。

※常磐道は一部暫定二車線区間（制限速度７０km／ｈ）を含みます。

※渋滞予測は事故などの交通障害や天候の影響により、実際の交通状況と異なる場合がありますので最新の交通情報を併せてご確認ください。

渋滞予報士からのお願い

渋滞を上手に回避して
楽しい夏休みを
お過ごしください

より詳しい渋滞予測は、

「渋滞予報ガイド」でチェック！

NEXCO東日本
関東支社 十代目 渋滞予報士
うえの　わたる
上野 渉

※渋滞予測は事故などの交通障害や天候の影響により、実際の交通状況と異なる場合がありますので最新の交通情報を併せてご確認ください。
※お盆のような交通混雑期は、高速道路本線だけでなく休憩施設も混雑します。時間と心に余裕をもった旅行計画をお願いいたします。

５．通行止め解除見込みの情報提供

事故等による通行止めの解除見込を配信中

- 交通事故、　故障車、突発的な緊急工事などによる通行止めの解除見込みはお客さまからのニーズが大きい情報

- 通行止め時にお客さまセンターへ寄せられるお問い合わせのうち、**大半が通行止め解除見込みに関するお問い合わせ**

↓

- お客さまからの要望に応えるべく、令和５年度から順次、各支社で試行し、
  ４月１日から、ドラとら、公式Ｘ、公式ＬＩＮＥのツールで、**全支社揃っての情報配信体制を整備**

事故等による通行止めの解除見込を配信中

NEXCO 東日本

- 交通事故

- 故障車対応

- レッカー作業

- 散乱物

- 緊急工事（ワイヤロープ損傷）

事故等による通行止めの解除見込を配信中

２４時間３６５日
高速道路の安全を見守る心臓部
「道路管制センター」に情報が集約

- 道路の損傷状況
- 関係車両の台数
- 積み荷の散乱状況　など

過去の類似通行止め実績を分析

独自の予測モデルを作成
＋
解除へ向けた現場の進捗状況

「解除見込み」を配信

※吹雪や多重事故、災害等の複雑な事象の場合は、
「解除見込みがたっていない」と配信する場合もあり

高速道路の通行止め解除見込を配信中

- 6月２５日 圏央道 事故復旧工事 通行止のケース

　お客さまへの情報提供の速報性を重視し、通行止め発生からおおよそ１時間程度を目安に、通行止め解除までの**規模感（例：２時間程度）**を配信。

　通行止めが長時間予測される場合は、「３時間以上」と規模感を出すことが多い。

公式ＬＩＮＥ

公式Ｘ

ドラとら（ドライブトラフィック）

リンクをクリックすると
「ドラとら」へ画面が遷移

高速道路の通行止め解除見込を配信中

- ７月７日 秋田道 事故復旧工事 通行止のケース
　現場の状況がある程度把握できた場合や、具体的な解除時間がある程度見込める場合は、第一報から**１８時１０分頃**といった**時間の目安**を適宜配信。

公式ＬＩＮＥ

公式Ｘ

ドラとら（ドライブトラフィック）

リンクをクリックすると
「ドラとら」へ画面が遷移

６．moVisionの推進状況

moVisionの推進状況一覧

NEXCO 東日本

		令和７年度	令和８年度～
NEXCO東日本独自の取組み ❶次世代高速道路の実証実験	令和8年度下半期から検証開始	機器製作 等 ▼R7.10～ 現場工事開始 多機能ポールの現地設置 等	下半期～ 検証
国の取組みの一環 ❷自動運転トラックの実証実験	令和7年度以降から検証開始	機器製作 等 ▼R7.10～ 現場工事開始 合流支援システム等の現地設置 等	令和７年度以降～ 検証
他事業者・大学等との共同開発 ❸走行中給電	大学との共同研究	関越道土樽PAにて冬期暴露試験、複数コイル連動動作試験 等	
	大阪・関西万博	実証実験	
	館山道君津PA付近の本線 日本初 令和9年度以降から走行中給電実験	高速道路向け機器の開発（他事業者対応） 高速道路への埋設技術の開発 ETCを活用した課金システムの開発	令和9年度以降～ 実験
	管理事務所敷地内 令和7年11月に停止中給電実験	設計・開発 機器設置 等 ▼R7.11 実験 現場公開	

連携※

※多機能ポールで道路情報を収集し先読み情報として提供

開発・検証した成果を反映

開発・検証した成果を反映

開発・検証した成果を反映

※moVisionの取組の周知方法などを検討中

1.次世代高速道路の実証実験　（1）実証実験内容

NEXCO 東日本

多機能ポール等で道路情報を収集し、先読み情報として提供
手動／自動運転車の安全走行を支援、道路管理の高度化を実現

実証実験区間

国土地理院　地理院地図より引用

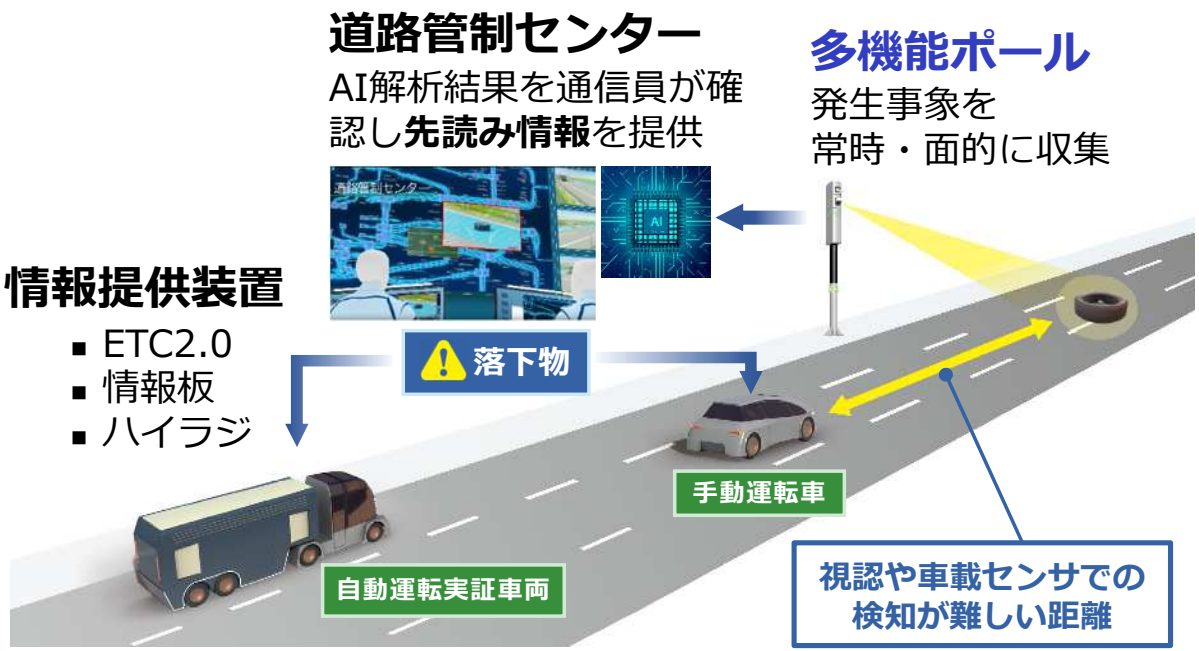
施設の整備

- **多機能ポール**
  300m間隔で路肩に配置
  計69基、230台のカメラ
- **光ファイバセンシング**
  道路に敷設し光の反射を
  AIで解析し速度等を計測

モデル事務所の設置

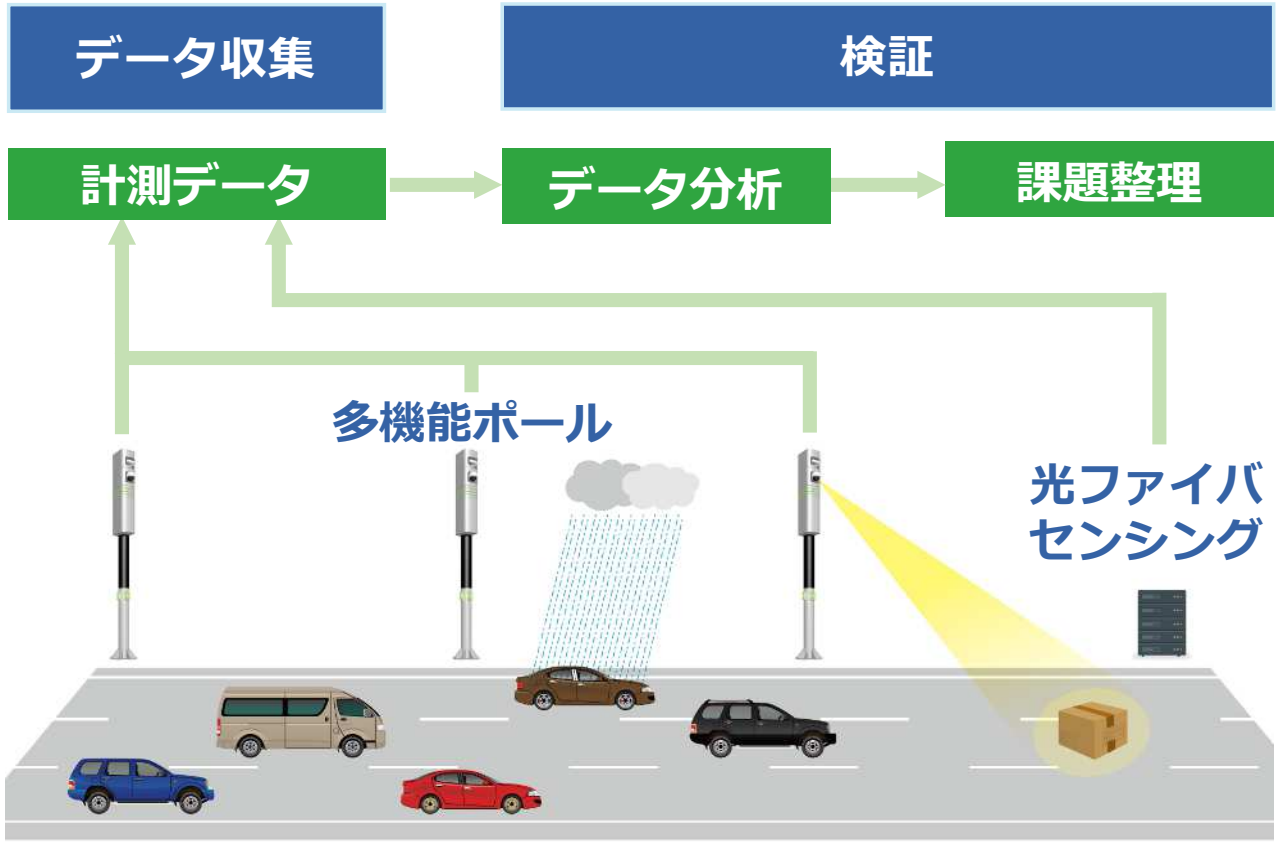
- **宇都宮管理事務所を**
  moVision推進
  モデル事務所に選定

先読み情報の収集・提供イメージ



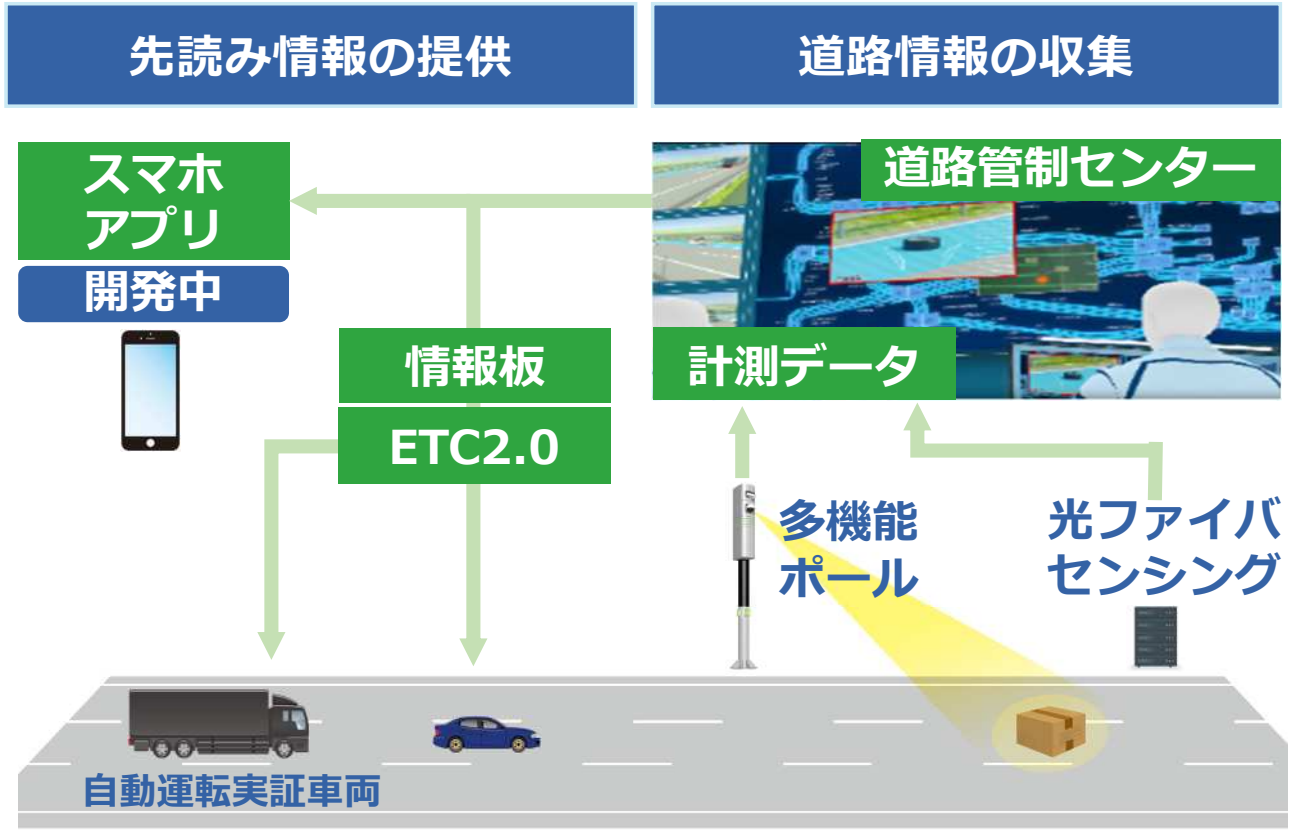
- **道路管理の高度化を実現するため、実証実験の検証状況や整備効果を整理し、整備の方向性を検討**

センシング機器の性能を検証



- 異常気象や落下物等、夜間も含めた発生事象の検知精度を検証
- 他センシング機器も検証
- 最適な機器配置・選定を検討

先読み情報の提供技術を検証



- 道路管制センターでの多機能ポールから収集した計測データのAI解析や、通信員による処理等を検証
- 先読み情報提供の効果等を検証

2.自動運転トラックの実証実験　（1）概要

国の取組の一環として E4 東北道佐野SA～大谷PA間に
自動運転車優先レーンを整備し、合流支援等を検証

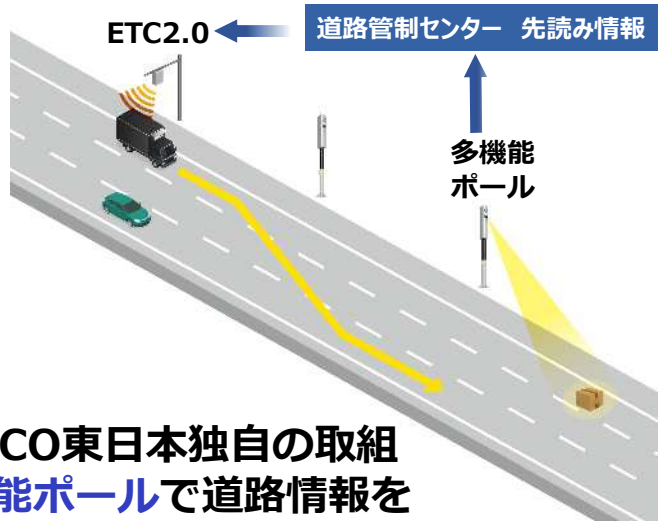
新東名実証実験よりも厳しい道路構造※で検証

※
短い合流車線長

新東名 490m
＞ 東北道 220m

距離はいずれも平均値

次世代高速道路実証実験と連携 先読み情報の高度化を検証

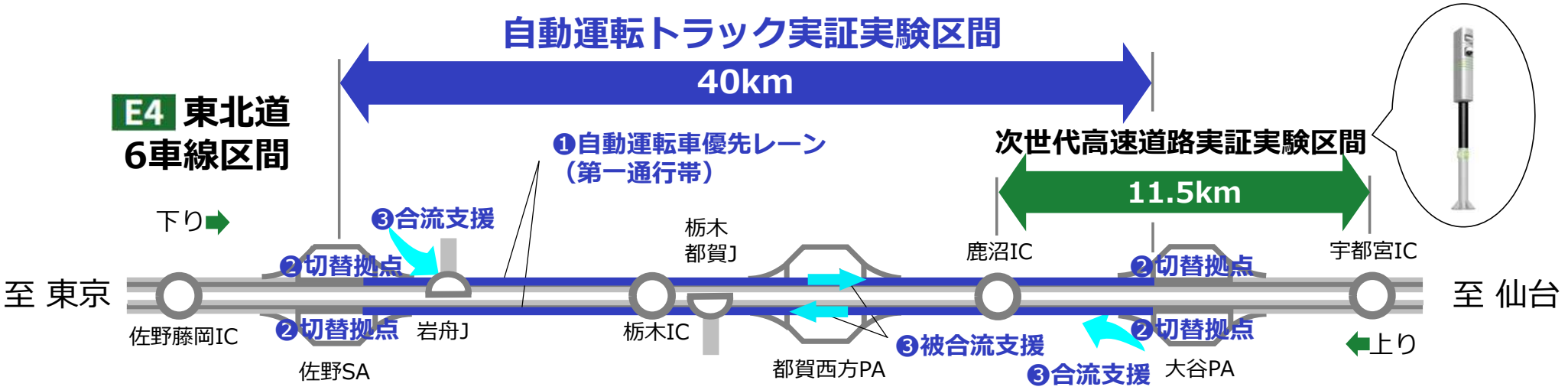


NEXCO東日本独自の取組
多機能ポールで道路情報を収集し、先読み情報として提供

*図は経済産業省　デジタルライフライン全国総合整備計画 概要（令和6年6月）より引用・作成

2.自動運転トラックの実証実験　（2）実証実験内容

自動運転トラックの実証実験区間は40km、次世代高速道路の実証実験と一部重複
❶自動運転車優先レーン、❷切替拠点、❸合流／被合流支援システム等を設置



❶自動運転車優先レーン（指定標識）
（路線バス等優先通行帯指定、大型車通行区分指定）

佐野SA～
大谷PA間
18箇所

簡易LED表示板
（優先通行帯等の周知）

佐野SA～
大谷PA間
12基

*写真は新東名の実証実験より

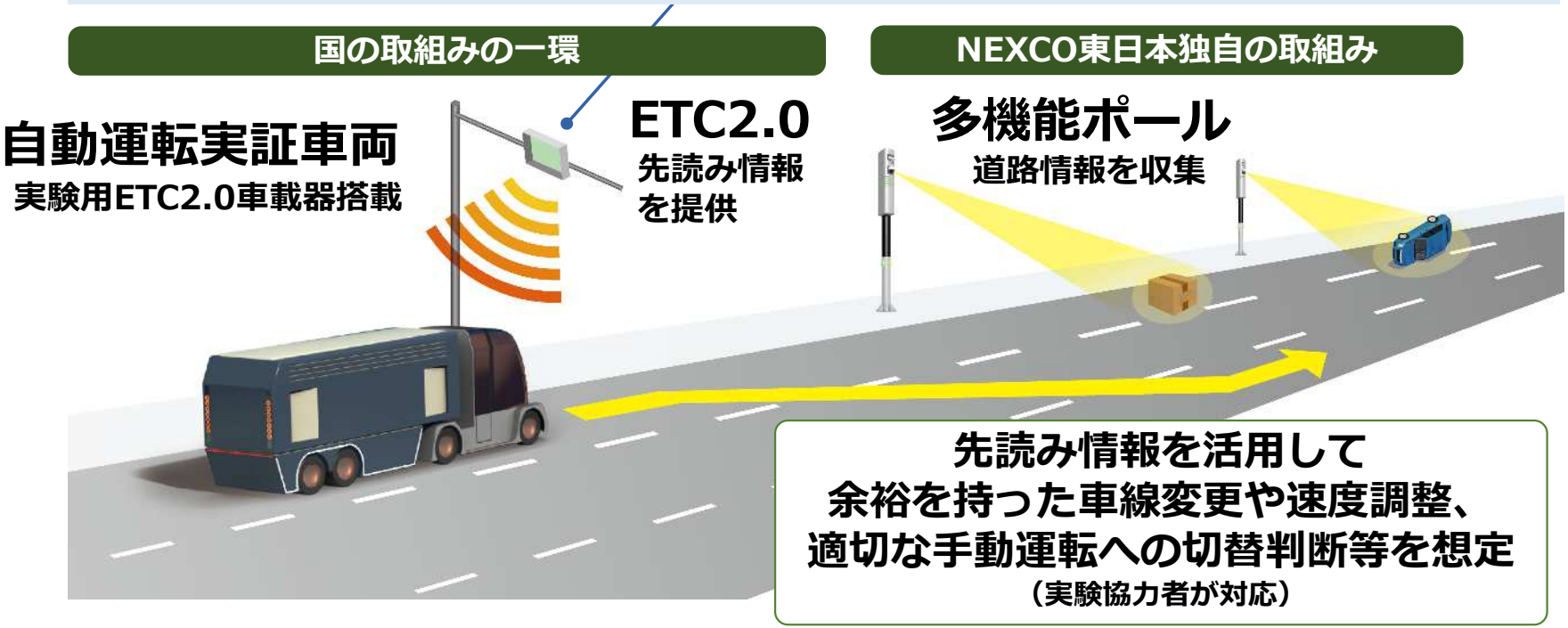
❷切替拠点
（手動⇔自動の切替）

佐野SA（上下）
大谷PA（上下）
4箇所
大型駐車マス使用

NEXCO東日本独自の多機能ポールで収集・処理した先読み情報をETC2.0から自動運転トラックに提供し、先読み情報の有効性を検証

先読み情報

発生事象	規制、事故、落下物、渋滞、気象、逆走 等
発生位置	1m単位、車線、範囲
発生時刻	時、分



3.走行中給電　（１）概要

NEDO事業の推進を通して、EVの普及やCO2の削減、走行中給電の実用化、CNの実現を目指す

令和７年11月より
停止中EV車に対する
停止中給電実験を開始

令和９年度以降
【日本初】の高速道路での
走行中給電実験を計画

東京湾アクアライン管理事務所をmoVision推進モデル事務所に選定

3.走行中給電　（2）実験内容

大阪・関西万博のワイヤレス給電の実験結果を踏まえ、
【日本初】となる高速道路本線での走行中給電の実験を令和９年度以降に計画

E14 館山道

国土地理院　地理院地図より引用

君津PA付近

国土地理院　地理院地図より引用

本線設置イメージ

現在、受配電設備の設計や送電コイルの埋設技術、課金システムについて検討・設計中
今後の展開に向けて、制度的・技術的・社会的課題についても議論

７．ＳＡ・ＰＡ夏季プロモーション

「たまごっち」のスタンプを集めよう

「たまごっち」のスタンプを集めよう

©BANDAI

概 要

毎年夏恒例のデジタルスタンプラリーの第４弾！

今夏は「**たまごっち**」とコラボ！

期 間

令和7年7月15日(火)～令和7年9月23日(火・祝)

- 対象のSA・PAに設置されたポスターのQRコードをスマートフォンで読み取って、「たまごっち」のスタンプを集めよう。
- 集めたスタンプの数に応じて、「たまごっち」の豪華グッズがもらえるチャンス！

「たまごっち」のスタンプを集めよう

- スタンプラリー期間中は、楽しい連動企画も盛りだくさん！

「たまごっち」との
旅の思い出を写真に残そう

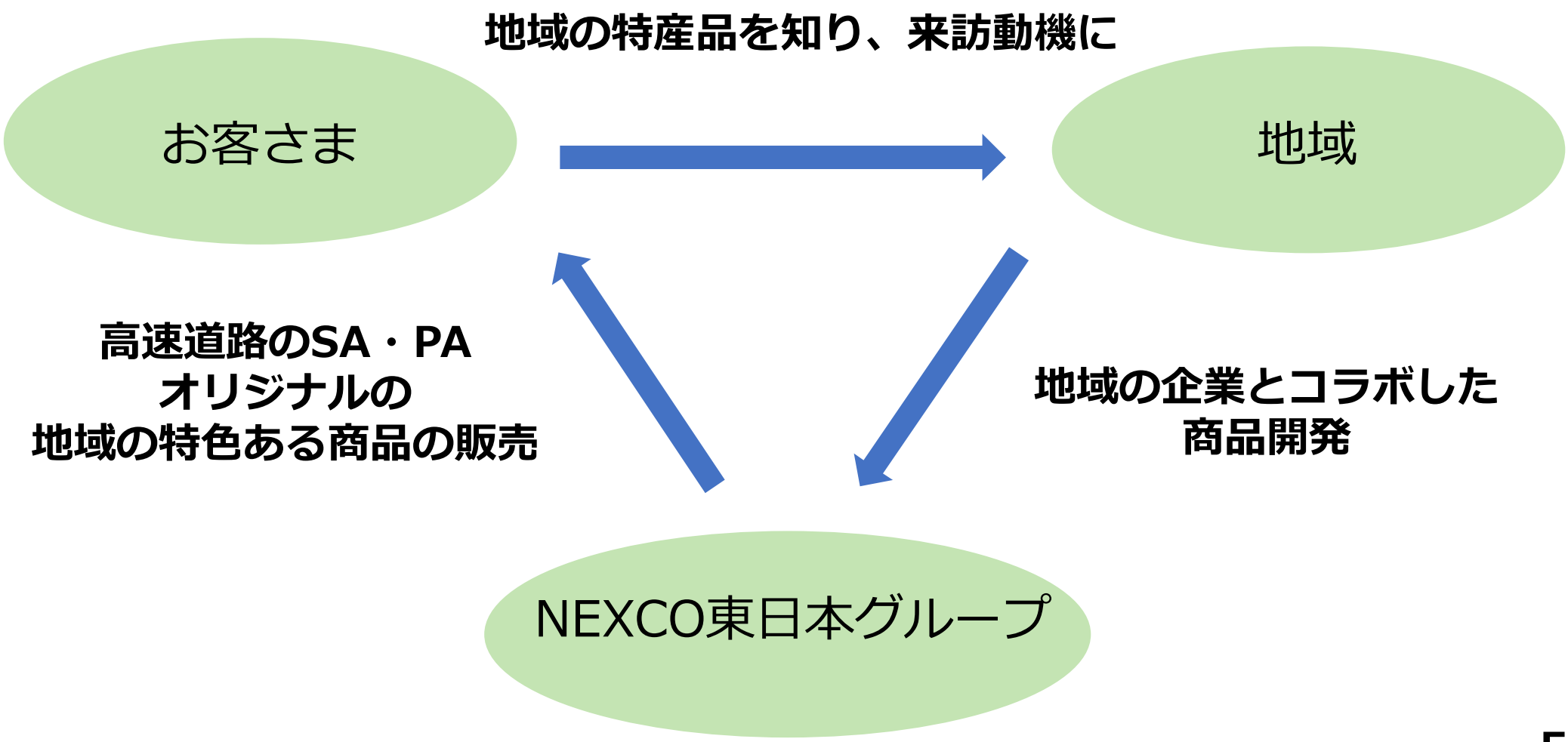
「ラボたま」で
高速道路オリジナルアイテム
をゲットしよう

「たまごっち」に会いに
ＳＡ・ＰＡにいこう

詳細はキャンペーン特設サイトにてご確認ください。

８．NEXCO東日本グループ PB(プライベートブランド)商品の開発・販売

PB 商品開発のコンセプト－三方よし－



これまでの取組み

- ＰＢ（プライベートブランド)商品**「和みシリーズ」**の販売

地域性、希少性にこだわり、これまで以下の商品を開発
ＮＥＸＣＯ東日本管内一部の高速道路のサービスエリアなどで販売

和みの天然水

和みの炭酸水

和みの梅酢・和みの梅醤油・和みのかける梅干し

和みの梅だしつゆ

新たな取組みによる三方よしの強化

地域の特産品を知り、来訪動機に

ふるさと納税による貢献

お客さま → 地域

地域の企業とコラボした商品開発

自治体によるふるさと納税返礼品の登録認可

地域 → NEXCO東日本グループ

高速道路のSA・PA オリジナルの 地域の特色ある商品の販売

ECサイト(楽天市場)や ふるさと納税返礼品(※) としてのPB商品展開

NEXCO東日本グループ → お客さま

※ふるさと納税返礼品登録

群馬県登録商品…『和みのかける梅干し』、『和みの梅酢』の2商品

埼玉県坂戸市登録商品…『和みの梅醤油』、『和みの梅だしつゆ』の2商品

新たなジャンルの商品開発・販売

新発売商品①

全国初！

高速道路会社がホップや麦芽の炭酸飲料を開発・販売

『NAGOMINO ZERO -和みのゼロ-』

７月１８日（金）から　発売中！

（左）岩手・一関　（右）秩父

【販売価格】　岩手・一関 600円（税込）
秩父 350円（税込）

【販売箇所】　東北道、関越道沿線を中心とした特定地域のSA・PA

【商品紹介】　（岩手・一関）一関の酒造メーカー『世嬉の一酒造』がつくった本格的なクラフト感のあるこだわりの一品。フルーティーな味わいが特徴のホップや麦芽の炭酸飲料。

（秩父）平成の名水百選にも選ばれたカルシウムやミネラル豊富な埼玉・秩父の天然水「毘沙門水」を使用。すっきりしたビターな味わいが特徴のホップの炭酸飲料。

新発売商品②

和みの酒米（さかまい）スナック

６月３０日（月）から　発売中！

【販売価格】　650円（税込）
【販売箇所】　東北道 矢巾（やはば）パーキングエリア下り線
【商品紹介】　岩手県遠野市の上閉伊酒造（かみへいしゅぞう）が原料として使用している酒米を揚げた、カリカリ食感が楽しめる商品。
味は、しお味、カレー味、梅味の３種類。

９．ドラぷらイノベーションラボ
第Ｖ期募集

ドラぷらイノベーションラボとは

ドラぷら
INNOVATION LAB

**本プログラムは、新たな技術、革新的なビジネスアイデアを有し、
次世代の高速道路サービスに向けたイノベーションに意欲的な共創パートナーと、
当社が保有するアセットを活用し、検証を行いながら、
高速道路事業のアップデートと新たなビジネスの創出を目指すものです。**

これまでの取り組み

累計応募数：387件
累計採択数：23件

R3年度（第Ⅰ期）	R4年度（第Ⅱ期）	R5年度（第Ⅲ期）	R6年度（第Ⅳ期）
応募数：84件 採択数：7件	応募数：92件 採択数：7件	応募数：84件 採択数：5件	応募数：127件 採択数：4件

※2社に出資を実行

募集開始

アクセラレータープログラム
『ドラぷらイノベーションラボ』の第Ｖ期共創パートナー募集開始
募集期間：令和7年8月1日～令和7年9月17日

募集テーマ

- 次世代高速道路に向けた安全・安心・快適・便利のアップデート
- サービスエリア・パーキングエリアの更なる価値向上
- 各種アセットを起点とした地域連携強化や新事業創出
- サステナブルな事業運営とSDGsへの貢献

プログラムについて

プログラム説明会

令和7年8月7日(木) 16:00～
オンラインにて実施
※8月1日よりオープン

ドラぷらイノベーションラボHP

第Ⅳ期採択企業との取り組み

会社名	UrbanX Technologies	InfraX	AGL AERO G LAB	geofla
	株式会社 アーバンエックス テクノロジーズ	InfraX株式会社	株式会社 エアロジーラボ	ジオフラ株式会社
実証内容	汎用スマートフォンのみで、高速道路の区画線の剥離率を測定するPoCを実施中。	少ない教師データ学習で、高精度かつ高速に異常検知が可能な画像解析AIにより、高速道路構造物の劣化診断を行うPoCを実施予定。	２時間、100km以上という長時間・長距離飛行が可能な国産のハイブリッドドローンの活用を検証するPoCを実施予定。	乗り降り自由な「ドラ割」で地域とSA・PAを巡って楽しみ、アプリ連動カプセルトイ「プラポン」も楽しんでもらうデジタルスタンプラリーを秋頃より実施予定。

第Ⅳ期採択企業との取り組み

株式会社アーバンエックス
テクノロジーズ

×

NEXCO東日本

「AIによる区画線剥離率の測定システム」の試行・検証

強み

- 測定機能を汎用スマホに搭載
- 安価かつ簡易に剥離率の測定が可能

実施の課題・背景

- 自動運転時代に向けた管理の高度化
- 人口減少による点検技術者の不足

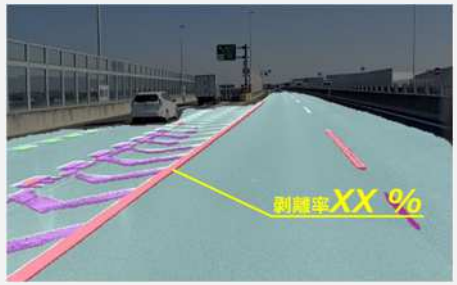
実施内容

- 区画線（車線境界の白線）の剥離状況をスマホで撮影し、AIで検知して測定
- AIの精度検証も併せて実施

測定イメージ

車載の
スマホで走行撮影

AIで
剥離率を測定



本取組にて
各測定結果を比較
し精度を検証

現場実証実験

静止撮影を行い剥離測定